




生物資源分野

研究領域

「生物資源の持続可能な生産と利用に資する研究」

採択年度	2022年	研究期間	5年間
研究課題名	サステイナブル漁業を実現する高付加価値バイオ製品の再生利用	貢献する主なSDGs	  
研究代表機関	北海道大学 大学院地球環境科学研究所		
相手国	チリ共和国	主要相手国研究機関	ラ・セレナ大学
研究課題の概要			
<p>本研究は、チリのコキンボで漁獲される水産資源の加工品由来廃棄物を再生利用して廃棄物のゼロ化を目指す。水産廃棄物から高付加価値バイオ製品を開発・製造し、さらに、このバイオ製品を原料として、食品、農業、畜産資材、化粧品、医薬品のための高機能性バイオ材料を開発する。具体的には、</p> <p>(1) 高付加価値バイオ製品の同定・分析の標準化およびそれを活用した製品候補の探索、(2) 高純度な高付加価値バイオ製品の製造プロセス開発、(3) 高付加価値バイオ製品を活用した新規材料開発と製品開発、(4) 高付加価値バイオ製品開発をけん引できる先端人材の育成、に取り組む。水産資源の再生利用による高付加価値バイオ製品、高機能性バイオ材料の開発と製品開発を達成し、漁業におけるサステイナブルなバイオエコノミーを形成することを目指す。</p>			